

鉄と鋼

Journal

Japan



主 要 目 次

日本鉄鋼技術の恩人たち	
—初代会長野呂景義博士につらなる人びと—	751
深絞り加工における速度効果	761
新しい機能を持つた新しい金属間化合物を求めて	770
大形高品質鍛鋼リング材の製造技術	
—大形圧力容器への適用—	778
摩擦のサーメット材料	786
流動層による石炭ガス化-鉄鉱石還元プロセスの開発	796
鉄鉱石焼結鉱の気孔形成過程とそのモデル化	804
溶融酸化鉄の固体炭素および溶鉄中炭素による還元速度	812
溶鉄中の炭素による底吹きクロム鉱石の溶融還元機構	820
溶融金属フィルムの落下挙動に及ぼす電磁気力印加の影響	828
転炉複合吹錬終点制御モデルの開発	836
排ガス情報による転炉吹錬推移の間接測定	844
連続鑄造タンディッシュ浴における介在物の浮上挙動	852
連続鑄造タンディッシュ内ガス吹込みによる	
介在物浮上分離の促進	860
質量分析法による Fe-Sn 系の二液相分離領域の決定および	
1:550°C, 1600°C での活量測定	868
連続鑄造・直送圧延再現試験による低合金鋼の	
割れ発生条件とその機構	876
制御圧延材で析出する Nb 化合物とその組成に及ぼす	
鋼の化学成分の影響	884
亜鉛系合金電気めつき鋼板の塗膜下腐食に及ぼす腐食条件の影響	892
Ni 基超耐熱合金 Mod. IN-100粉末焼結材の	
超塑性ウォームダイ・バック鍛造	899

NO. 7
VOL. 73
MAY 1987

Price:

日本鉄鋼協会

Steel Institute of Japan

Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome
Chiyodaku, Tokyo, Japan